

全国安全週間展開中 (7/1~7/7)



当センターでも全国安全週間のこの時期安全講話のご依頼もいただき、各社の取組にご協力しているところです。

さて、この週間は昭和3年に初めて実施されて以来、「人命尊重」という基本理念の下、「産業界での自主的な労働災害防止活動を推進し、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図ること」を目的に、一度も中断することなく毎年続けられ、今年で99回目を迎えています。

事業場で労使が協調して労働災害防止対策に取り組んだ結果、労働災害は長期的には減少し、昨年の死亡災害は過去最少の700件となったものの、休業4日以上死傷災害は平成21年以降、増加傾向にあります。

特に、高齢労働者の増加等を背景として、転倒や腰痛といった労働者の作業行動に起因する死傷災害が増加し続け、また、死亡災害については、墜落・転落などによる災害が依然として後を絶ちません。

更なる労働災害の減少を図る観点から、令和8年度の全国安全週間は、スローガン「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」で取り組みます。

事業場の皆様もこの機に自社の就労環境を点検され、安心して働くことのできる職場を作りましょう

※ 全国死亡者数：700人（前年比46人・6.2%減）建設業が214人（前年比18人・7.8%減）

製造業115人（同27人・19.0%減）、「墜落・転落」が186人

死傷者数（休業4日以上）：135,333人（前年比385人・0.3%減）

建設業13,437人（製造業、商業、保健衛生業、貨物運送業に続く5番目）

【令和8年下期の講習日程】 石綿関連業務に必要とする講習を主に年間通して開催します。

会場の都合により、8、9月の一部の講習で日程変更になったところがありますのでご注意ください。（着色部）
また、他にも各種特別教育として、先月開催したのり面ロープ高所作業特別教育など県内では他では行われていない講習も予定しています。

建設業の多くで必要な足場組立等作業特別教育や同時に必要となるフルハーネス安全帯特別教育、巻上げ機特別教育等も開催していますのでご利用ください。

2026年 山口建設安全教育センター 年間講習計画 (2026.7.1)

講習名称	R8.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	予定会場
石綿含有建材調査者講習 (山口労働局登録第2号)		9, 10 下松			19, 20 山口			4, 5※ 下松		13, 14 山口			山口: 山口県セミナーパーク 山口南総合センター サンフレッシュ山口等 下松: 下松勤労者福祉センター スタービアクだまつ 等
工作物石綿事前調査者講習 (山口労働局長登録第1号)	28, 29 下松	25, 26 山口	25, 26 下松	21, 22 山口	27, 28 下松	24, 25 山口	22, 23 下松	25, 26 山口	30, 1※ 下松	27, 28 山口	26, 27 下松	22, 23 山口	
石綿作業主任者技能講習 (山口労働局長登録第171号)	15, 16 下松		11, 12 山口			10, 11 下松			17, 18 山口			10, 11 下松	
石綿作業特別教育							10 山口						〃
フルハーネス型安全帯使用作業特別教育				13 下松						7 山口			〃
足場組立等作業特別教育				14 下松						8 山口			〃
巻上げ機特別教育									4 下松				〃
のり面ロープ高所作業特別教育						4 山口					9 山口		〃
丸のこ作業安全教育													〃
振動工具安全衛生教育							6 山口						

※ 講習会場は、会場の都合及び受講者の応募状況によって変更となる場合があります。太字の日程分は会場確定分です。

8月開催の石綿含有建材調査者講習は、当初8月5,6開催としていましたが、会場の都合により、4,5日変更します。

9月開催の工作物石綿事前調査者は、当初9月28,29開催としていましたが、会場の都合により、9/30,10/1日に変更します。

企業・団体等からのご要望により、随時随時開催します。

工作物石綿事前調査者講習の開催

本年 1 月から工作物の改修等に際して工作物石綿事前調査者講習修了者による調査の実施に係る法令が施行されました。当センターでは、県内唯一の当該講習機関として東部地区、中部地区で毎月開催します。

回	日 時	会 場	募集定員	受講料・テキスト代(消費税込み)
7	7 月 22 日 (水) , 23 日 (木) 1 日目 9 : 00~16:40 2 日目 9 : 00~16:50	下松市勤労者総合福祉センター 下松市潮音町 2-16-8	定員 40 名	受 講 料 35,200 円 科目免除者 33,000 円 テキスト代 4,400 円
8	8 月 25 日 (火) , 26 日 (水) 1 日目 8 : 45~16:20 2 日目 8 : 50~16:50	YMfg 維新セミナーパーク 山口市秋穂二島 1062	定員 60 名	※ YMfg 維新セミナーパーク (旧称 : 山口県セミナーパーク)
9	9 月 30 日 (水) , 10 月 1 日 (木)	下松市勤労者総合福祉センター	定員 40 名	

石綿作業主任者技能講習の開催予定

- 建築物及び工作物石綿事前調査者講習を受講されたい方で、履修科目や就労期間の関係で受講資格のない方は、石綿作業主任者技能講習を修了することで受講資格を得ることができ、また一部科目免除となりますのでご検討ください。ご要望が多いことから 3 月に追加開催します。

回	日 程	会 場	定員	受講料・(テキスト代)
4	9 月 17 日 (木) 、18 日 (金) 1 日目 8 : 45~16:20 2 日目 8 : 50~16:50	YMfg 維新セミナーパーク	定員 60 名 受付修了	受 講 料 12,100 円 テキスト代 2,310 円
5	12 月 10 日 (水) 、11 日 (木) 1 日目 9 : 00~16:40 2 日目 9 : 30~16:00	下松市勤労者総合福祉センター	定員 40 名	

一般建築物石綿含有建材調査者講習の開催予定

- 今年の講習は概ね 3 ヶ月に 1 回の頻度で開催します。開催の決まっているものは以下のとおりとなります。受講希望の方は計画的にお申し込みください。

回	日 程	会 場	定員	受講料・(テキスト代)
3	8 月 5 日 (水) 、6 日 (木)	下松市勤労者総合福祉センター	定員 40 名	受 講 料 35,200 円 科目免除者 33,000 円 テキスト代 5,775 円

熱中症対策に取り組みましょう

例年だと間もなく梅雨明けとなりますが、その直後から熱中症患者が急増します

過去 10 年間の平均で、熱中症によって業務中に亡くなった方は全国で 24 人にも及びます

暑さ指数 (WBGT 値) を把握し、その数値に応じて必要な熱中予防対策を行きましょう！ 具体的には

- 冷房の効いた休憩場所を整備する
- 暑さ指数を把握し、適時休憩を取得させるなど、作業時間の短縮・中断・作業中止について判断する
- 水分、塩分を積極的に取らせ、その確認を徹底する
- 作業開始前の健康状態の確認を徹底し、巡視頻度を増やす
- 体調不調者に異常を認めたときは躊躇なく、連絡体制や手順書に基づき、救急搬送を要請する
- 救急隊が到着するまで、全身に散水し、送風するなど体温の低下を図る

